

ことのは

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会

広報誌

(平成27年6-7月号)発行平成28年3月10日



6-7

Contents

- ・平成27年6月 理事会議事録
- ・平成27年7月 理事会議事録
- ・新理事紹介
- ・学術大会、研修会情報
- ・県士会より会員の皆様へ
- ・募集

沖縄県言語聴覚士会
6月 理事会議事録

平成 27 年 6 月 5 日（金）

出席者：久志・岩木・照屋・安谷屋・玉城
玉城（慶）・崎原・川満・城間

【報告】

1. なごみ会会議報告（社会局 崎原）

→スタンプラリーを検討。スタンプを収集した方には景品を進呈する。各団体に広報チラシを配布する予定。

2. 学術委員会報告（学術局 岩木）

→

3. 日本言語聴覚士協会総会参加について（事務局 玉城）

→5月30日開催の日本言語聴覚士協会総会に参加。代議員含め役70名参加。質問としては地域包括ケアシステムの取り組みや

【議題】

1. 事務局に届く郵便物の仕分け方法（岩木）

→各団体の会報誌を回覧していく。

2. 次年度学術大会大会長について（岩木）

→学術大会と学術で行う講座は別に行う。大会長は理事から選出するかどうか検討していく。

総会と教育講座は同日に行うか

3. 入会手続きの取り決めについて（玉城）

→事務局、財務に分かれているため年会費を収めた後会員となる。年会費を払っているけど会員の所在が分からない場合がある。

4. 財務委員の変更について

→

【その他】

県士会会員 216 名（新規会員 16 名、退会会員 0 名、変更届 2 件）平成 27 年 5 月 31 日現在

次回の理事会 7 月 9 日（木） 19：30～ 場所：大浜第一病院

平成27年7月23日(木)

出席者：久志、玉城亮、照屋、岩木、崎原
玉城慶太、安谷屋、渡慶次、城間、川満、大濱

【報告】

1. 社会局報告(崎原)

①なごみ会会議参加報告[6月17日開催]

第5回県民健康フェアについて

- ・関係者の駐車場は前年度同様「宜野湾マリーナ」に決まった。
- ・リハ3団体の役割は灰皿の撤去および設置となった。
- ・各県士会長の服装はかりゆしウェアで揃える。
- ・台風接近の場合、幹部組織が前日の午後1時までに開催の有無を判断し実行委員に連絡をする。
- ・実行委員で県内新聞社を表敬訪問し、8月7日および8日に新聞広告を出す予定。
- ・ボランティアの応募がとても少ない。学生も含めてボランティア募集のアナウンスを行う。

2. 学術局報告(岩木)

①学術局主催研修会進捗状況

基礎講座について

- ・平成27年7月5日開催の基礎講座は中部病院で無事に終了した。参加者約30名。

第1回症例検討会について

- ・日時：平成27年9月27日 会場：ちゅうざん病院
- ・9時から受付、9時半に開始する。演題間で10分の休憩をはさむ予定。
- ・3演題を予定しており、座長は大浜第一病院の比屋根さん若しくは副会長の玉城さんに依頼する。

失語症勉強会について

- ・日時：平成27年11月8日 午前10時～午後4時 会場：大浜第一病院
- ・講師：森田秋子先生、春原のりこ先生
- ・受講費：会員4000円、非会員10000円

※当日の県士会入会も可能とし、当日入会者も会員価格とする。

介護保険勉強会について

- ・日時：平成27年12月13日 時間未定 会場：未定
- ・午前の部：教育講演「介護保険領域について(未定)」講師：内山量史先生
- ・午後の部：座談会「訪問ST初めて座談会(仮)」講師：野原さん、長嶺さん

第2回症例検討会

- ・日時：平成28年2月7日 時間未定 会場：大浜第二病院(仮)
- ・3演題を予定している。

第2回学術集会について

- ・大会長は県士会副会長の玉城さんに決定。

3. 会長より各種報告（久志）

学校教育連携担当者連絡協議会参加報告

- ・6月25日（ST学会前日）に仙台国際センターで開催。
- ・言語聴覚士の特別支援教育への参画について、現状は小学校中学校の自立活動への支援が中心だが、今後は高等学校の就労支援も含めた関わりが求められる。

沖縄県作業療法士会主催リーダー育成研修会参加報告

- ・7月12日に開催。
- ・ケア会議に出られるセラピストを育成する目的で研修会を開催している。
- ・前回参加者は主催者側の名簿に載せる。

宮古島市のケア会議参加報告

- ・7月16日に宮古島市で開催。
- ・地域に出向く言語聴覚士の役割を講話してきた。
- ・宮古島市の特徴として病院勤務のSTが主で地域ケアができるSTが少ないが、地域からのニーズは高い。
- ・8月も出向いて講話をする予定だが、将来的には宮古島市で勤務するSTへバトンタッチしていきたい。

那覇市地域包括支援センター訪問の報告

- ・7月17日にPT県士会長、OT県士会長、ST県士会長で那覇市地域包括支援センターを訪問した。
- ・県士会としては3団体連絡協議会を窓口として派遣依頼を受け、経験、技術が担保できる人材を派遣したいと考えているが、包括支援センターとしては地元那覇市のセラピストに直接依頼し運営したいとの意向がある。
- ・「POSから1名のセラピスト派遣」という雰囲気があるが、リハビリテーションにおけるSTのアイデンティティを考えると「PTOTから1名 + STから1名 = 2名」というスタイルにもっていきたい。
- ・大分県杵築市をモデルに検討するのも一つの方法である。

日本言語聴覚士協会広報誌への記事投稿について

- ・日本協会の内山副会長から沖縄県言語聴覚士会の紹介記事の投稿以来があつて受諾した。

4. 副会長兼事務局長より報告（玉城亮）

ラジオ出演について

- ・7月15日にラジオ沖縄の「ピントスタイル」という番組内でSTの役割や仕事内容、県内STの現状などを話してきた。今後もメディアを活用した啓発活動を行っていく。

【審議】

1. 地域包括ケア推進委員会（仮）立ち上げについて（玉城亮）
 - ・地域包括ケア推進委員会を8月中に立ち上げて年内に形にしたい。
 - ・委員には地域ケア会議でアドバイザーになれるくらいの経験、技術を求める。10名程度。
 - ・委員の推薦（選抜）、アポイントメントを8月の理事会までに進めてほしい。
 - ・第一回地域包括ケア推進委員会は8月20日（木）19：30～ 湘南病院にて開催する。

2. 県民健康フェア参加者の服装について
 - ・赤色の県士会ポロシャツ若しくは赤系のシャツで統一。（会長はかりゆしウェア）

3. 物品購入について
 - ・パワーポイントなどのスライド操作もできる高機能ポインターの購入を検討してほしい。（岩木）
 - ・財務で検討して報告する。

【その他】

- ・沖縄市地域ケア会議が毎月第2,4水曜日13：30～16：30に開催している。興味のある理事の方はぜひ傍聴しに来て欲しい。（久志）
- ・日本言語聴覚士協会の広報誌に投稿する写真撮影を行った。

- ・県士会会員214名（新規会員名、退会会員2名、変更届0件）平成27年7月23日現在

次回の理事会 8月13日（木） 19：30～ 場所：大浜第一病院

新理事紹介

会長挨拶

初夏の候、会員の皆様にはますますご健勝のほどお喜び申し上げます。このたび、前任の與儀賢也先生の後を受け、沖縄県言語聴覚士会会長に就任いたしました北中城若松病院の久志紫乃と申します。急性期病棟、回復期病棟の勤務を経て、現在は認知症療養病棟、法人内の老人保健施設、通所リハビリ、訪問リハビリを兼務しています。沖縄県言語聴覚士会の発展のために専心努力してまいり所存でございますので、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、目前に迫る少子高齢化社会に向けて、国民が住み慣れた地域で生活し続けていくために、介護・医療・住まい・生活支援・介護予防が一体提供される「地域包括ケアシステム」の構築が2025年度を目途に国を挙げて推進されています。これまでに、沖縄県言語聴覚士会、沖縄県理学療法士協会、沖縄県作業療法士会の三士会の協働体制として沖縄県リハビリテーション専門職連絡協議会が設立されました。この流れを受け、沖縄県言語聴覚士会においても関連事業への取り組みが急務となっています。県や、市町村など行政機関との連携の強化は、地域包括ケアシステムの推進関連事業のみならず、言語聴覚士の職域拡大につながる可能性があると考えています。

地域包括ケアシステムの推進関連事業に言語聴覚士は必要不可欠であり、言語聴覚士の専門性を高めるのはもちろんのこと、リハビリテーションの総合的視点を持つこと、地域リハビリテーション・ケアにおける他職種連携の実践が今後さらに求められていくことでしょう。沖縄県言語聴覚士会では地域包括ケアシステムへ参入可能な言語聴覚士の育成に向けて研修会開催を予定しています。多くの会員の皆様に研修会にご参加いただき、地域で「生活を見れる」言語聴覚士として活躍の場を広げていってほしいと思います。

地域包括ケアシステムの話題が中心となりましたが、沖縄県の医療、介護、福祉、保健、学校教育の向上・発展のために力を尽くします。沖縄県言語聴覚士会のさらなる躍進のために、会員の皆様のご理解とご協力をよろしくようお願い申し上げます。

沖縄県言語聴覚士会 会長
久志 紫乃

副会長

本年度より副会長は2名体制となり、その一翼を担うこととなりました。

理事2期目でまだまだ経験不足ですが、会長を支え全力を尽くしたいと思います。

これからの医療・介護を取り巻く状況の変化により、各STがより身近な地域支援に関わることが求められる時代になることが予想されます。このような変化に対応し貢献できるSTを目指して、研鑽を積みSTとしての力を高め、これからさらに求められる利用者、家族、関係する多職種へのわかりやすい説明を心掛けていきたいと思っています。臨床現場は多忙な日々だとは思いますが、会員一人一人の県士会活動への積極的な参加をお待ちしています。

リハビリテーションクリニックやまぐち 照屋 究

副会長兼事務局長

今回より副会長兼事務局長を務めさせていただきます玉城と申します。

前年度までは事務局としての活動を行ってまいりましたが、今年度からは副会長としての活動にも参加させて頂くことになりました。皆様のご迷惑にならないよう、沖縄県言語聴覚士会の啓発活動と発展に少しでもお力添え出来るようがんばりますのでよろしくお願いいたします。

翔南病院 玉城 亮

総務部

沖縄リハビリテーション福祉学院で専任教員をしております大濱貴之です。

今年度から事務局の総務担当理事として県士会活動に関わる事になりました。沖縄県のSTひとりひとりが持つエネルギーを集束し大きなムーブメントが起こせるように尽力したいと考えています。お見知り置きの程、宜しくお願い致します。 座右の銘：「どうせダメならやってみよう」

沖縄リハビリテーション福祉学院 大濱貴之

財務部

今年度より、財務担当となりました。安谷屋知佳です。前回の総務とはかなり違った業務内容となっており、戸惑いも多いのですが、精いっぱい頑張ります。皆様から頂いた会費で、県士会の運営は行われています。適切に、かつ、最善に会費を運用していきますので、みなさまも会費納入の協力を宜しくお願いします。

大浜第一病院 安谷屋 知佳

学術局長兼学術部

研修会では、大変お世話になっております。まだまだ不手際も多く、皆様にはご迷惑をおかけしてしまい、大変申し訳ありません。今年度も、玉城慶大、伊智保司、澤祇悠、長嶺翔太、我謝翼、与那嶺渚、大城健太、高嶺明佳、親泊佑美と共に学術局を盛り上げていきたいと思っております。皆様がよりスリルアップできる環境が作れるように努力して参ります。宜しくお願い致します。皆様がよりスキルアップできる環境が作れるように努力して参ります。

大浜第一病院 岩木 香菜子

研修部

理事就任 1 年目で、わからない事が多い為、今年度は沖縄県言語聴覚士協会の理事の業務や役割を把握する事に努めいきたいと考えています。また、県士会の活動への参加を通して、たくさんの ST の方々への交流の中で、自分自身の ST としてのスキルも向上していく事ができるように励んでいきたいと思っています。

ちゅうざん病院 玉城慶大

社会局長

社会局では毎年、県民健康フェア内で「ST フェア」を開催しています。県理学療法士協会、県作業療法士会と合同ブースで ST の啓もう活動、相談、嚥下食品・口腔ケア用品の展示を行っています。

また、広報情報部と協力し、「ST のいる施設情報誌」の広報・修正等を行っています。

今後ともよろしくお願ひいたします。

デイサービスひまわり 崎原寿乃

地域支援部

「地域支援部を担当することになりました“渡慶次梨代”です。昨年度までは、城間さんと一緒に広報部を担当し、“ことのは”製作や各種発送など行っておりました。今年度からも気持ちを新たに頑張っていきたいと思っております。宜しくお願ひいたします。」

琉球大学医学部附属病院 渡慶次梨代

広報情報部

昨年度より引き続き、社会局広報情報担当の理事の川満春菜です。広報情報の仕事内容は県士会ホームページの運営や保守、求人や求職状況の調査・情報提供です。また、今年度は Facebook など SNS を活用しての講習会・イベントの情報なども配信する予定です。会員のみなさまにより速く、適切な情報を配信できるよう頑張ります。今年度もどうぞよろしくお願ひ致します。

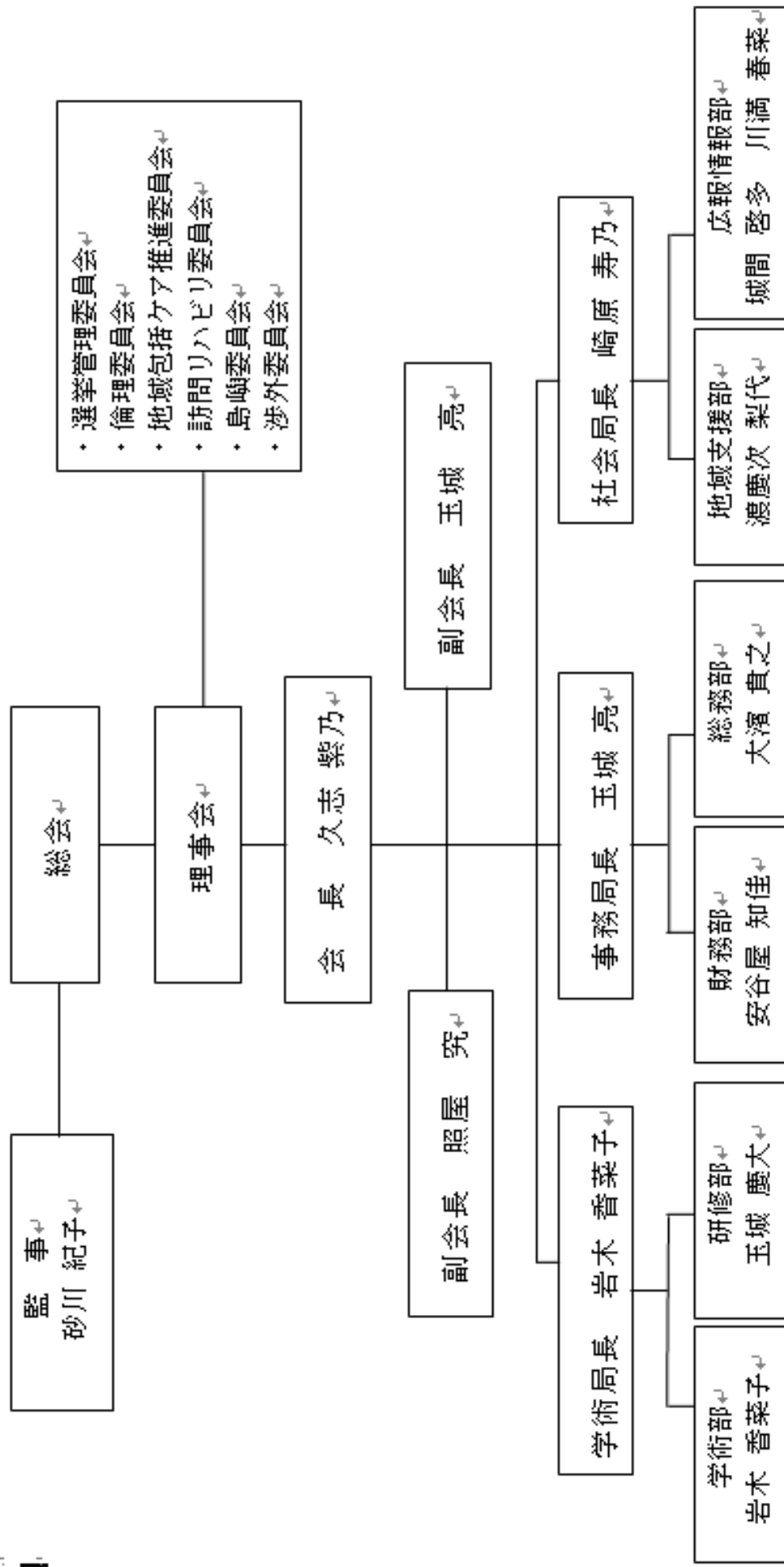
沖縄協同病院 川満春菜

広報情報部

今回、沖縄言語聴覚士会広報情報部として活動させていただきます。主に会報誌「ことのは」の発行や広報活動に関わっていきたいと思っています。また、県士会をどうしたいのかを会員・非会員皆様に公開し、記事内容をより特化具体的な内容記事の提供を行っていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

国立病院機構 沖縄病院 城間 啓多

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会 平成27年度組織図



学術大会、研修会情報

県外

◆喉頭摘出術リハビリテーションについての集学的アプローチ2015

主催：神戸大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

日時：2015年6月6日（土）

会場：神戸国際会議場501号会議室

参加費：無料

定員：120名様（申込先着順で定員になり次第締め切らせて頂きます）

申込方法：メールもしくは添付の申し込み書を FAX 送信 お問い合わせ： info.jp@atosmedical.com

◆日本離床研究会主催 第5回全国研修会

日時：平成27年6月20日（土） 9:40より大会貴重講演開始

会場：国立オリンピック記念青少年センター（東京都）

内容：詳細はホームページでご確認ください

受講費：9,800円（税込）

申込み：ホームページよりオンラインで申込み HP: <http://www.rishou.org/>

問合せ：社団法人 日本離床研究会事務局 TEL: 03-3556-5585

◆第16回日本言語聴覚学会 ～臨床力を鍛える～

日時：平成27年6月26日（金）～27日（土）

会場：仙台国際センター

◆苦手を克服！循環機能のアセスメントと早期離床（基礎・評価編）

日時：平成27年6月28日（日） 10:00～16:10

会場：福岡建設会館（福岡市）

講師：徳田雅直先生（大崎病院東京ハートセンター） 受講費：9,800円（税込）

定員：100名 申込み：ホームページよりオンラインで申込み HP: <http://www.rishou.org/>

問合せ：社団法人 日本離床研究会事務局 TEL: 03-3556-5585

◆第4回 日本小児診療多職種研究会

日時：2015年7月19日（日）・20日（祝）

会場：北九州国際会議場 AIM（アジア太平洋インポートマート）3階
西日本総合展示場新館 1階展示場 A、3階会議室

◆第13回日本臨床医療福祉学会

テーマ：先進的地域包括ケア～その地域にふさわしい医療福祉の姿～

日時：平成27年8月27日（木）～29日（土）

会場：27日／ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋
28・29日／名古屋国際会議場

主催：藤田保健衛生大学医療科学部

定員：約1000名（予定） 参加費：事前登録7,000円／当日8,000円

連絡先：同医療科学部 〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98

県内

◆第30回リハ工学カンファレンス in おきなわ

日時：2015年11月13日（金）～15日（日）

会場：沖縄県総合福祉センター

〒903-8603 沖縄県那覇市首里石嶺町4丁目373-1

参加費：協会員・協賛団体員 当日 / 13,000円（前納の場合は10,000円）

協会員・協賛団体員 1日参加 / 5,000円

非会員 当日 / 15,000円（前納の場合は13,000円）

非会員 1日参加 / 6,000円

学生 当日 / 6,000円

※詳細は沖縄県言語聴覚士会ホームページの講習会・イベント項目をご覧ください。

◆メールに関するお願い◆

現在、研修会や勉強会の案内、県内 ST への協力依頼や求人情報等をメールにて会員の皆様へ配信しています。ですが、メールアドレスの変更やメールの受信設定により、運営理事より送信したメールが会員の皆様のところに届かず、宛先不明で返信されるケースが出てきています。お手数ですが氏名・職場名を明記し、下記アドレスまで変更の連絡をお願いします。また、所属や氏名（女性）の変更についても、ホームページより変更届けをダウンロードして頂き、下記への連絡をお願いします。

jimu@st-okinawa.org

メールでの配信に伴い、現在県士会に登録しているメールアドレスが携帯電話の方は、資料のデータ容量が大きい為に見ることができない可能性があります。その為、パソコンのメールアドレス取得をお願いします。氏名、職場を明記していただき、同上のアドレスへの送信を宜しくお願い致します。ご多忙な事とは存じますが、御協力の程宜しくお願い致します。

◆確認のお願い◆

沖縄県言語聴覚士会のスムーズな運営を図っていく為に、御協力をお願いします。

- ・県士会からのメールが届いているかの確認（届かない方は、県士会への連絡や受信設定の確認等をお願いします。）
- ・年会費は納入しているか（周りに未納の方がいらっしゃいましたら、声かけの方を宜しくお願いします。）
- ・変更届け：所属や名前の変更時に、ホームページよりダウンロードして届け出をお願いします。
- ・県士会のホームページの確認（勉強会や研修会の案内、県内外のSTの動向等、様々な情報が掲載されています。）

募 集

- ①広報部では会員の皆様からの投稿記事を募集しています。「ことのは」へ掲載してほしいお知らせや情報がありましたら、まずは広報部までご連絡下さい。
- ②広報部では「ことのは」の表紙に使用する写真や絵、イラストなども募集しています。写真や絵を趣味とされている方や「ぜひ載せてほしい！」という素材をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ広報部までご連絡ください。
- ③「ことのは」は会員の皆様で作りに上げていく広報誌です。誤字や脱字、掲載内容の誤りがございましたら、広報部までご連絡下さい。

連絡先・・・koho@st-okinawa.org

Okinawa Speech-Language-Hearing Therapist Association

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会

<http://st-okinawa.org>

広報部 koho@st-okinawa.org